



1月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059

岩脇子どもセンター

平日 9:00~14:00 (お弁当タイム11:45~)

- 9日(火) お正月の遊びをしよう
- 19日(金) 作って遊ぼう
- 30日(火) お誕生会~豆まきをしよう~
◇うたって遊ぼう
5日(金)、12日(金)、16日(火)、23日(火)
- ※26日(金) 岩脇子どもセンター園内行事のためお休みです。

にこにこひろば ☎42-0720

今津子どもセンター

平日 8:30~12:00
14:00~15:30

- 10日(水) 園庭開放
- 11日(木) エプロン作りをしよう
※先着15人、要予約(参加費500円)
- 18日(木) おはなしのポケット
- 25日(木) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橘子どもセンター

平日 9:00~14:00

- 9日(火) お正月遊び
- 11日(木) 管理栄養士による食育講演会
「離乳食のポイント!」
講師: とくしま食育推進研究会
佐藤香代子さん
- 16日(火) おはなしだいすき
- 18日(木) 子育て講座
- 23日(火) 豆まき用ます作り
- 30日(火) お誕生会
- 31日(水) 管理栄養士による食育講演会
「幼児食のポイント!」
講師: とくしま食育推進研究会
佐藤香代子さん

なかよしひろば ☎21-2002

平島子どもセンター

平日 9:00~14:00

- 9日(火) おはなしのポケット
- 16日(火) 3B体操
- 23日(火) 仁木助産師による子育て講座
(10:30~)
- 30日(火) お誕生会・節分のつどい
※毎日、砂場を開放しています。



つどいの広場・すくすくin阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30~11:30

日程 10日(水) 桑野公民館

17日(水) 加茂谷公民館

24日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは

5日(金)、9日(火)、12日(金)、16日(火)、

19日(金)

☎ こども課 (☎22-1593) へ



阿南ファミリー・サポート・センター

●ウエルカム阿南交流会

転入者のための交流会です。お友だち作りや地域の情報交換などができます。保健師さんによる計測も行っています。

日時 1月25日(木) 10:00~11:30

場所 ひまわり会館 すこやかルーム

☎ 阿南ファミリー・サポート・センター (☎24-5550) へ

児童クラブ支援員募集のお知らせ

阿南市内の児童クラブで勤務していただける方を募集します。

勤務先 阿南市内児童クラブ
勤務していただける方を登録し、欠員の出たクラブにおいて面接等を行い、任用します。

資格 放課後児童支援員、保育士資格・教員免許のいずれかの資格をお持ちの方または実務経験のある方
※賃金や勤務時間は、各児童クラブによって異なります。

応募方法 履歴書に保育士資格証、教員免許状等の写しを添付し、こども課へ提出してください。

試験内容 面接試験

※児童クラブで面接となります。

☎ こども課 (☎22-1593) へ



おひさまひろば 平日9:00~16:00

(※=要予約)

1月9日(火)から開所します。

12日(金) 高齢者とのふれあい会※

15日(月) 発育計測

16日(火) ミュージックケア(乳児)※

17日(水) お誕生会

19日(金) 獅子舞とお正月遊び※

22日(月) 発育計測

26日(金) おはなしコロリン

31日(水) ミュージックケア(幼児)※

※行事によっては有料・申込み制となりますので、くわしくはお問い合わせください。

☎ 那賀川子育て家庭支援センター

(☎0885-38-1163) へ

徳島県親力アップ支援講座 怒鳴らない子育て練習法

対象 子育てに関わっている方

内容 わかりやすいコミュニケーション方法や、効果的な褒め方、落ち着くための方法などを学び練習します。毎日のイライラをどうにかしたい方、気持ちが楽になる講座です。4人以上集まれば開催できます。

参加費 無料

☎ 中西 (☎090-6906-6252) へ

子育て一言メモ

—ことば—

いつまでも こどもじゃないんだから! おねえちゃん なんだし、しっかりしなさい!

どうしても ほしいって あんたが いうから かってあげたんじゃないの! なんなの あんただけ じゅぎょうちゅうにへらへらして! おかあさんまで はずかしかつたじゃないの!

おかあさん もう しらないんだからね! ふたりとも もう、かってに しなさい!

大人の怒っている声がそこから聞こえてきそうです。この一節は、阿南在住の絵本・画家作家の「羽尻利門(はじりとしかど)」さんの作品の「ごめんさい」という絵本に出てくることばです。それぞれの大人のことばの後には、こどものことばが、そしてその後には大人の「ごめんさい」が続きます。私たち大人は、目に見えることだけで、こどもに声をかけがちです。ことばの後ろにあるものを読み取りたいものです。

学校教育課